

## 2019年度 茨城県介護職員腰痛予防モデル施設研修開催要綱

一般社団法人茨城県福祉サービス振興会

1 目的 茨城県介護職員腰痛予防モデル施設（以下「モデル施設」という。）において、研修生が施設における腰痛予防対策の実際を学び、自施設での腰痛予防対策の促進につなげる。

2 目標

- (1) 施設での組織的な取組みについて理解する。
- (2) 利用者の能力を引き出す介助方法を理解する。
- (3) 福祉用具を活用した基本的介助の知識・技術を自習する。
- (4) 利用者に合わせて介助方法の選択・介助技術を習得する。

3 実施機関 一般社団法人茨城県福祉サービス振興会（以下「事務局」という。）

4 開催場所及び開催日・開催時間（各施設年4回）

	場所（研修施設）	住 所	開催日
①	特別養護老人ホームうみべの家	東茨城郡大洗町大貫町 255-5	6/19（水）
			8/21（水）
			10/16（水）
			12/18（水）
②	特別養護老人ホームこほく	土浦市菅谷町タカノス 1168-1	7/26（金）
			8/23（金）
			10/25（金）
			11/22（金）
③	青嵐荘特別養護老人ホーム	結城市七五三場 210-1	6/3（月）
			8/5（月）
			10/7（月）
			2020/3/2（月）
④	特別養護老人ホームサン豊浦	日立市川尻町稲荷作 758-27	7/9（火）
			9/10（火）
			10/8（火）
			11/12（火）

開催時間：各日とも9：00～17：00

5 対象者 施設全体で取組む腰痛予防に関心があり、基本的な介護技術を身につけている方、又は管理者

6 定 員 1研修につき2名（同施設2名可）

7 経 費 受講料は無料。ただし、開催場所までの交通費は自己負担とする。

## 8 研修内容及び研修時間

項 目	内 容	時間（目安）
オリエンテーション	①施設の概要について ②茨城県介護職員腰痛予防モデル施設事業について ③モデル施設における腰痛予防対策推進の経緯・状況について	2 時間
介護実践	①介護マニュアルについて説明 ②移動・移乗の基本的介助技術の実技指導 ③課題ケース（片麻痺のある利用者）について指導 ・アセスメントからケアプラン作成 ・移動・移乗の介助技術の実技指導	4 時間
まとめ	○カンファレンスを開催し、ケアプランの作成過程について指導、意見交換 ※研修生は研修記録（様式 1）を記載し、自己の課題を明確にする。	1 時間

## 9 申込方法

別紙 1、別紙 1-2 の「申込書」、別紙 2 「研修施設への質問事項等」へ記入の上、希望研修日の一カ月前までに事務局へ FAX または郵送でお申込みください。

## 10 受講決定

目標を学ぶための条件を満たす者について受付とし、受講者には受講決定通知を 2 週間前までに郵送します。

## 11 その他

### (1) 研修記録

- ① 研修生は研修記録（様式 1）を記載し、研修施設の指導者に提出する。
- ② 研修施設の指導者は全ての研修を終了後、研修報告書（様式 2）を記載し、研修状況写真、研修記録（様式 1）と共に 1 週間以内に事務局に提出する。

### (2) 個人情報の取扱い

指導者はモデル施設における個人情報の取扱いを研修生に説明し、守秘義務の徹底を図る。

### (3) 安全対策

- ① 事故防止
  - ・利用者の移動・移乗の介助は、指導者と共に実施する。
  - ・利用者の転倒や物損等の事故については、事務局で加入する保険で対応する。
- ② 事故への対応
  - ・事故が発生したときは、指導者は速やかに、事務局へ連絡する。

### (4) 健康管理

- ・研修当日の検温、研修生の自己申告によりインフルエンザ、ノロウイルス等の感染症の罹患及び疑いがある場合は、研修を欠席する。

### (5) 研修生の服装・履物等

- ・研修生は職場で着用している服装・履物を使用する。

12 申込み・問合せ先 （一社）茨城県福祉サービス振興会 担当 荒井・清水  
〒310-0851 茨城県水戸市千波町 1918 番地（茨城県総合福祉会館 5 階）  
TEL 029-244-4425 FAX 029-244-4463